

たかあき かつまた 孝明 です！



昭和51年4月7日生まれ（35歳）
出身 沼津市
住所 沼津市花園町
家族 父親（沼津市出身）
母親（伊豆市出身：修善寺）
妻・長男・長女

経 歴

〔学歴〕

しょうえい幼稚園
沼津市立門池小・門池中 卒業
静岡県立沼津東高校 卒業
学習院大学経済学部 卒業
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業
（経営学修士：MBA取得）

〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社
財団法人企業経営研究所 研究員
（地域経済産業分析）
経営企画部 人事担当マネージャー
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職
平成23年1月 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長



〔谷垣総裁と党本部にて〕

いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！

自民党に入党して、党員として自民党そしてかつまた孝明を支えてください！

入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党 費：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

申し込み方法

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し
いただいても結構です。



通信

— 第 3 号 —

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部
410-0048 沼津市新宿町 16-5 まるやビル 1-B
電話：055 (922) 5526 FAX：055 (922) 5527
eメール：jimin@t-katsumata.com

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の国
(旧韭山・大仁)・賀茂郡・駿東郡(長泉・清水)】

ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）
まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポ
スター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

自民党 衆議院 静岡県第6選挙区支部支部長

たかあき

かつまた 孝明氏

の「提言」

～第二次補正予算成立を急げ～



自民党は復興への道標をしめす！

自民党は国難とも言うべきこの大災害に対処するため、党派の垣根を越えて懸命に努力を重ねているところである。自民党は、被災地を想い、スピードを優先して一次補正予算には賛成したものの、そもそも政府の補正予算は極めて不十分との考え方であった。

一次補正予算には鉄道や防波堤等の基本的なインフラ復旧予算や学校施設・公立病院等の再建予算もほとんど組み込まれておらず、住宅支援や中小企業の資金繰り支援等の生活・産業再生支援も不十分である。そこで、わが党は、さらなる被災地支援の必要性を議論し、提言をとりまとめた。

二次補正なくして本格復旧も被災地再生もなく、我々は政府に対し、早急な第二次補正予算の編成を重ねて強く求めるものである。（以下、主だった提言）

「きずな基金」の設置

現行の諸制度では、きめ細かな生活の支援や産業の復旧、さらに長期的に資金を必要とするインフラ整備を含めた総合的な生活再建は困難である。災害発生から2ヶ月以上が経過したこと等を踏まえ、復旧から復興へ繋ぐ基金として、被災者及び被災事業者の生活再建を支援する「きずな基金」を創設する。

設置期間を3年とし被災者・被災事業者の生活再建を

を目指す。規模は、二次補正予算要求額として3000億円。

中小企業の資金繰り対策とサプライチェーンの再強化

中小企業の資金繰り対策については、大幅な拡充が不可欠である。まずは、本年度上半期分の手当てしかされていない財政措置5100億円、事業規模10兆円の1次補正予算に財政措置で10兆円を上積みし、20兆円を超える事業規模とすべきである。

併せて、サプライチェーンへのダメージの修復が必要である。関係企業の財務基盤の強化を進めるべく、サプライチェーンを支える基幹的素材、部品メーカーへの支援策を緊急かつ集中的に行う。例えば、自動車産業等のサプライチェーンの特徴に着目し、日本政策投資銀行等がまず大手部品メーカー（自動車で800社）に出資、融資し、大手部品メーカーが関連の中小・零細メーカー（2次4千社、3次2万社）に出資を行う「ドミノ方式」の支援スキームを国としても強力に後押ししていくなどの対応が部品調達先の海外流出を防ぐ上からも必要である。

上記、財源の確保のためには民間資金の積極的な活用や、従来の公債とは区分勘定した復興再生債の発行と償還の道筋も明確に定めていく必要がある。

以上